平成１４年　８月　第１９７号　　月刊　大代全戸　配布

ふれあい

大代地区コミュニティ推進協議会　　事務局；大代地区公民館　☎ 364-8442

あいさつは心のふれあい　出会った人と　あいさつしましょう

防犯協会便り

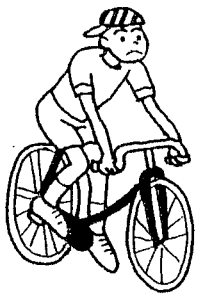
大代防犯協会会長　伊藤　一郎

夏の地域安全運動が、七月十五日から八月二十五日（日）までの四十二日間行われており、毎年この時期に多発する各種事件・事故の未然防止、少年の非行防止と健全育成を図るための各種活動でありますので次の事についても各家庭で十分に話し合っていただきたいと思います。

一・安全・安心まちづくり活動として夏は痴漢等の性的犯罪が多発しやすい時期であることから女性・子供を守るため「防犯ブザー」の普及と「こども一一０番の家」の活用などの話し合い、自転車ひったくり防止のための防止ネットの活用での自主防犯意識の高揚を。

二・空き巣を中心とした対策として各家庭・職場での「鍵かけ運動」とピッキングに強い鍵及びワンドアツーロックの採用を。

三・乗り物等の盗難防止のための対策として鍵かけの励行、特に自転車オートバイの二重ロックの励行の実施、自転車防犯登録及びグットライダー防犯登録の実施等を各家庭でしっかりと話をしていただきたいと思います。



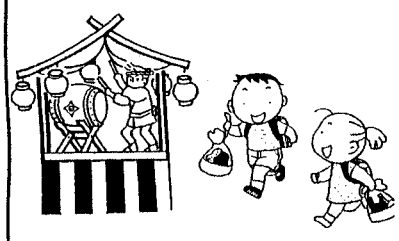
視察研修を終えて

大代コミュニテイ推進部長　小野　菊郎

平成十四年度の視察研修を、七月十八日参加者三十四名で七ケ宿町方面へ行って参りました。七ケ宿町には、七ケ宿ダムがあります。六号、七号台風の影響で満水の状態でした。このダムからは、大代地区民（多賀城市）が使用しております水道水の六十％をいただいております。安心して飲める水道水を考えますと、七ケ宿町の環境問題は、とりもなおさず大代地区民（多賀城市）、私たちの問題であります。今後も七ケ宿町に関心を持って行かなければならないと、ダムに沈んだ一五七戸の方々を合わせ考えさせられました。

この他天然記念物の材木岩、水と歴史の館、振り袖地蔵、親子松、滑津大滝、蔵王酪農センター等を見学して無事帰着致しました。

次回は、地元多賀城を新発見したいと思っておりますが、皆様から情報をお寄せいただければ幸いに存じます。



昨日より今日

大代東　本郷新冶

わたしたちの家庭生活でも、社会生活でも、完全を望むということはむずかしいものです。いくら努力しても若干のミスや見落としや、予定外の狂いなどはあるものです。だからといってはじめから完全を望まないものはありません。少しくらい欠点のあった仕事や、いくらか不満のある家庭生活などは、それが完全でないということで失敗であり不幸であるとはいえません。

もしあなた方が自分に与えられた仕事の範囲内で、それを完全にやりさえすればよいというふうに完全の意味を考えたとすれば、それは単に責任を果たすというだけで進歩がありません。

それは学生が試験の範囲として決められたところを、完全に暗記して満点を取った場合その学生を完全だと考えるのと同じです。学校型の秀才は、ある枠組みの中での実力しか持っていないのです。このように考えると何が完全かということになります。

だから私はあなた方に自分の仕事を完全にやれとはいいません。

仕事のうえの無駄をなくし昨日よりは今日、今日よりは明日というように仕事を一日一日向上させていくことが私たちにとって一番大切なことだと思います。

そして一つの目標を完遂下ならば、はもう一段高い目標を達成すべく努力していくことが、完全に近づいていくものであると考えております。

最初から完全を求めることは、不可能です。

≪俳句≫

☆湿っとりと重き新聞梅雨寒むし
☆紫に紫の心花あやめ
☆あやめ園千紫万紅浄土かな
☆紫陽花の重たくぬれて暮れている
☆戒名は雨霖螢叢梅雨の葬

大代西区　松浦富雄

特別寄稿

☆万緑瑠璃色深き黒部ダム
☆残雪や露天風呂より眺む立山連峰
☆押し上げて押し上げて来る熱帯夜
☆浴衣着て編上靴で躍る少女等
☆かっぱ橋逃げない鶯喝采浴び

笠神地区　本郷勝子

≪短歌≫

☆被爆して明日をも知れぬ命なる
患者を救い博士は逝きぬ
☆今は亡き大海戦の老い祖父の
海戦秘話をテープで聞き入る
☆莫大な犠牲の上のこの平和
次世代に継ぐ軍備を捨てて

大代西区　藤田遊子

ご祝儀　お見舞いは　三千円を限度にし　お返し物はしないようにお互い気を配りましょう